

平成31年度静岡県公立学校教員採用試験は、

ここが変わります！

1 出願方法が電子申請になります。【全教員種】

原則、出願は電子申請になります。加点申請や特別選考等に係る証明書類等はこれまでどおり郵送となります。(要項が発表され次第すぐに、P.14の内容を確認してください。)

2 受験教員種に小学校・特別支援学校小学部共通教員を新たに設けます。

小学校における特別支援教育の推進のため、特別支援学校小学部採用とし数年間の経験を積むことで、特別支援教育の高い専門性を持った教員を育成することをねらいとしています。

試験内容は小学校受験者と同様の選考試験を行い、面接試験においては、小学校と特別支援学校小学部両面からの教員としての適性を審査します。小学校での採用を基本としますが、特別支援学校小学部に採用となる場合があります。特別支援学校の免許状がなくても出願が可能です。

※採用後に取得していただきます。

3 英語のネイティブスピーカーを対象とした選考を実施します。【高等学校教員】

国際社会で活躍する人材の育成を推進するため、英語のネイティブスピーカーを対象とした選考を実施します。(詳細は、別紙「英語のネイティブスピーカーを対象とした選考を実施します」参照)

4 高等学校スペシャリスト選考を実施します。【高等学校教員】

これまで実施してきた「博士号を取得した者を対象とした選考」「民間企業等での勤務経験を有する者を対象とした選考」「医療機関等での勤務経験を有する者を対象とした選考」に、新たに実施する「英語のネイティブスピーカーを対象とした選考」を加え、教員免許状がなくても受験可能な特別選考試験を「高等学校スペシャリスト選考」として実施します。(要項P.2の内容を確認してください。)

高等学校スペシャリスト選考（教員免許状がなくても受験可能な特別選考）

NEW 英語
ネイティブスピーカー

理 科
博士号取得者

工 業
民間企業等経験者

福 祉
医療機関等経験者

※「博士号を取得した者を対象とした選考」「民間企業等での勤務経験を有する者を対象とした選考」「医療機関等での勤務経験を有する者を対象とした選考」の実施方法及び内容については、従来から変更ありません。

5 看護師経験を有する者を対象とした選考を実施します。【特別支援学校教員】

特別支援学校で実施する医療的ケア体制の一層の充実のため、看護師経験を有する者を対象として、特別支援学校自立活動教員を募集します。採用後は、児童生徒の健康の保持や心理的な安定の指導等や保護者、教員からの看護に関する相談への対応、幼児児童生徒に対する医療的ケア等の業務を担っていただきます。

6 外国語活動の筆記試験を選択教科として実施します。【小学校教員、特別支援学校小学部教員、小学校・特別支援学校小学部共通教員】

これまで実施してきた教科専門試験の選択教科に、外国語活動を新たに加えます。今年度の試験は、国語・社会・算数・理科の4教科と、音楽・図工・家庭・体育・外国語活動から2つ選択して受験することになります。

7 「公民」の試験範囲を変更します。【高等学校教員】

「公民」の試験範囲を、昨年度までの「政治・経済」及び「倫理」に、「現代社会」を加えた範囲に変更します。

8 「水産(機関・栽培)」の試験を実施します。【高等学校教員】

高等学校教員の選考試験科目では、昨年度実施した「水産(水産一般)」にかえて「水産(機関・栽培)」を実施します。

9 英語に関する資格による1次選考試験での教科専門試験の免除【高等学校教員】及び「加点条件」の拡大・緩和【小・中学校教員、高等学校教員】を行います。

英語教育をより充実させていくため、1次選考試験での教科専門試験の免除及び、加点条件の拡大及び緩和を行います。 ※(2)(3)(4)は、英語の受験者が対象です。

- (1) 小学校「c」に実用英語検定2級を追加します。
- (2) 中学校「f」のTOEFLはiBT80点以上に変更します。
- (3) 高等学校「g」の加点条件を緩和します。
- (4) 高等学校「*」の資格のいずれかを有する場合、1次選考試験での教科専門試験を免除します。

【別表1】 英語に関する資格等 (対象 小学校教員、小・特別支援学校教員「b」「c」、中学校教員、小・中学校共通教員「f」、高等学校教員「g」)

資格等	小学校「b」	小学校「c」	中学校「f」	高等学校「g」	高等学校「*」
	加点5	加点3	加点5	加点5	教科専門試験免除
実用英語技能検定 (公財) 日本英語検定協会)	準1級以上	2級	準1級以上	準1級	1級
TOEFL (国際教育交換協議会)	iBT80点以上	iBT60点以上	iBT80点以上	iBT80点以上	iBT100点以上
TOEIC (財)国際ビジネスコミュニケーション協会)	730点以上	600点以上	800点以上	800点以上	950点以上

※ TOEFL・TOEIC…平成28年7月以降の得点に限ります。

※ TOEIC…公開試験のみに限ります。(IPは不可)

※ 小学校「b」、中学校「f」、高等学校「g」…上記3つの資格等を複数有している場合でも加点は5点となります。

※ 小学校「c」…上記3つの資格等を複数有している場合でも加点は3点となります。

※ 小学校「b」と「c」の両方は申請できません。

10 ポルトガル語・スペイン語が堪能な者を対象とした選考は実施しません。【小・中学校教員、養護教員】

ポルトガル語・スペイン語が堪能な者を対象とした選考は、加点制度に移行します。

継続実施する特徴的な選考・募集

- ◆教職経験者を対象とした選考 (全教員種 要項P.2)
- ◆国際貢献活動経験者を対象とした選考 (全教員種 要項P.3)
- ◆博士号を取得した者を対象とした選考 (高等学校教員 要項P.2)
- ◆民間企業等での勤務経験を有する者を対象とした選考 (高等学校教員 要項P.2)
- ◆医療機関等での勤務経験を有する者を対象とした選考 (高等学校教員 要項P.2)
- ◆大学院修士課程の特例 (全教員種 要項P.3)
- ◆加点制度 (各教員種 要項P.4)

◆身体障害者特別選考 (全教員種 要項P.3)

身体に障害のある方で、教員としての資質を備えた方を積極的に採用するための特別選考を行います。

しずおかけんりつこうとうがっこうきょういんさいようせんこうしけん
静岡県立高等学校教員採用選考試験では、

えいご たいしやう せんこう じっし
英語のネイティブスピーカーを対象とした選考を実施します。

せんこう もくてき 選考の目的

しずおかけんきやういっくいんかい へいご か こくさいかなど せっち けんりつこうとうがっこう たか
静岡県教育委員会では、英語科・国際科等を設置する県立高等学校において、高い
へいごうようのうりよく ゆう はばひろ こくさいしゃかい かつやく じんざい いくせい もくてき
英語運用能力を有し幅広く国際社会で活躍できる人材を育成することを目的として、
ネイティブ英語教員の採用選考を実施します。

もと じんざい 求める人材

- へいご のネイティブスピーカーで、たか へいごうようのうりよく ゆう ひと
高い英語運用能力を有する人。
- だいがく を卒業し、がくしいじやう がくい しゆとく ひと
大学を卒業し、学士以上の学位を取得している人。
- にほん こうとうがっこう きんむけいけん げつじじやう ゆう こうとうがっこうきやういく たい りかい
日本の高等学校での勤務経験（24か月以上）を有し、高等学校教育に対する理解
がある人。
- にちじやうせいかつおよ ぎやうむ しじやう にほんごうようのうりよく ゆう ひと
日常生活及び業務に支障のない日本語運用能力を有する人。

へいご きやういん がいよう ネイティブ英語教員の概要

- けんりつこうとうがっこう じゆぎやう くわ ぶかつどうこもん こうむぶんしやうぎやうむ がつきやうたんにな
県立高等学校において、授業に加え、部活動顧問や校務分掌業務、学級担任など、
きやういん ぎやうむぜんぼん たんとう
教員としての業務全般を担当する。
- にんき さだ きやういん さいやう にほんこくせき ばあい きげん さだ
任期の定めのない教員として採用する（日本国籍がない場合は、期限の定めのない
じやうきんこうし さいやう きんむじやうけん ほか にほんじん きやういん か
常勤講師として採用する）。なお、勤務条件は、他の日本人の教員と変わらない。
- きやういんめんきよ うむ こくせき と
教員免許の有無や国籍は問わない。

がんしやうけつけきかん 願書受付期間

ねん がつ にち ねん がつ にち
2018年4月9日から2018年5月9日まで

しけん にってい 試験の日程

じしけん ねん がつ
【1次試験】2018年7月
じしけん ねん がつ
【2次試験】2018年8月

きんむかいしび 勤務開始日

ねん がつ にち
2019年4月1日

しやうさい しけん じっしやうこう さんしやう じっしやうこう しずおかけんきやういっくいんかい
詳細は、試験の実施要項を参照してください。実施要項は、静岡県教育委員会ホー
ムページからダウンロードしてください（2018年3月下旬からダウンロードでき
ます）。

<http://www.pref.shizuoka.jp/kyouiku>

In 2018, the Shizuoka Prefectural Board of Education will conduct

native English-speaking high school teacher employment examinations.

The purpose of the exams is:

To employ teachers who can cultivate students that will acquire a high level of English proficiency and can be active participants in a wide range of fields in the global society.

We are seeking:

- Native English speakers with a high level of English proficiency.
- Persons who have a bachelor's degree.
- Persons who have teaching experience of at least 2 years in total at high schools in Japan and have a good understanding of Japanese high school education.
- Persons who are proficient in Japanese and can live their daily lives and work without difficulty.

The outlines of the position are as follows:

- The teachers shall engage in the same work that regular Japanese teachers are expected to do under their principal's direction at public high schools in Shizuoka Prefecture. The responsibilities of teachers are teaching English, club activities, homeroom, and other duties involved with being full-time teachers.
- Working conditions of the teachers are the same as regular Japanese teachers'. If they pass the examination, they will be offered a position as a regular full-time teacher.
- The applicants are not required to have a teacher's certificate. They are not required to be of a certain nationality.

The application period: From 2018.4.9 to 2018.5.9

The date and time of the exams: 【1st stage】 In July, 2018

【2nd stage】 In August, 2018

The date of employment : 2019. 4.1

For details, please refer to the application guidelines. You can download the guidelines from the website of the Shizuoka Prefectural Board of Education after late March, 2018. <http://www.pref.shizuoka.jp/kyouiku>